

# 鳥獣被害防止総合対策交付金事業の支援メニュー

▲1のマークは交付金補助対象経費に含まれます（実施要領別表3参照）。

## 市町村がかかえる課題事例

- 被害対策の効果が、あまり感じられない
- 集落の対策に対する自主性が生まれない
- 何頭捕獲すれば、被害はなくなるの？
- 対策のための人材を育成したい
- 捕獲従事者が少なくなって、なり手がいない

より実効性のある被害防止のために、  
順応的管理の考え方を入れた  
新たな交付金事業の運用をお勧めします。



## 現状把握 / 効果測定

### 1 生息状況調査

個体数調整

痕跡調査・聞き取り調査  
ライトセンサス法、カメラトラップ法  
糞粒法、区画法など各種生態学的調査

### 2 被害状況調査

被害防除

聞き取り調査、現地調査  
農家被害アンケート調査  
対策効果測定・技術実証作業



## 対策プラン

### 市町村被害防止計画

対策プラン（実施計画図）の作成支援  
計画改訂の技術支援  
対策プラン策定会議のコーディネート  
予算要求資料作成支援  
周辺市町村や県との調整支援

順応的管理



## 被害対策

### 3 研修会・講習会の講師派遣

個体数調整

### 4 研修教材案の作成

### 5 捕獲活動

ワナ捕獲の技術支援

### 6 捕獲のための自動撮影カメラ運用支援

止めさし資材の紹介、技術研修

### 8 研修会の講師派遣

被害防除

集落環境診断のコーディネート

防護柵設置個所の選定支援

### 9 追払い、追上げ実習

生息環境管理

### 10 緩衝帯の整備、放任果樹除去、 雑木林の刈払いのための集落環境診断

集落環境診断



集落の自主的対策



## 将来ビジョンをプラス

5年先を見越した  
持続的被害防止へ

被害防止総合対策事業は、緊急に必要な被害対策の多くがカバーできますが、残念ながら対処療法なので、5年先を見越したものではありません。

この順応的管理を回しながら、各地域で将来ビジョンをプラスする農政を展開する必要があります。詳細はお気軽にご相談ください。

被害対策の人材育成  
農村活性化の視点での獣害対策  
都市からの人的交流の社会  
移住支援、新規就農  
生物多様性地域戦略  
耕作放棄地対策  
地産地消  
定住自立圏構想 などなど

実効性が高く持続的な鳥獣被害防止のため、「専門的知識」を有する当社のご活用を検討ください。



合同会社 AMAC (エーマック)

ASADA Wildlife Management Company

代表社員 浅田正彦 / 所在地 千葉県佐倉市岩富町 455-1

電話 043-498-5151 / E-mail asada.amac@gmail.com